

授業科目 生化学特論	科目概要・形式 1単位 15時間	配当年次 1年 前期
科目責任者	佐藤 伸	
担当者	佐藤 伸	
1. 科目のねらい・目標 「食と栄養と健康」の専門家として、学部等での教育で培った健全な状態での生体内物質の代謝に関する知識を整理し、さらに、生化学や分子栄養学を土台にして、生活習慣病の発症や進展に関わる代謝調節や栄養との関連を学ぶ。		
2. 授業計画・内容 第1回 糖・脂質・タンパク質の構造と機能 第2回 糖・脂質の特性と代謝 第3回 タンパク質の特性と代謝 第4回 生活習慣病とエネルギー調節に関する酵素群の役割 第5回 運動におけるエネルギー調節機構について 第6回 糖尿病、高血圧の発症と進展の分子機構 第7回 肥満の発症と進展の分子機構 第8回 生活習慣病の発症と進展における活性酸素の役割		
3. 教科書、参考書 ・教科書：特に、指定はありません。随時、資料を配布します。 ・参考書：シンプル生化学（林 典夫、廣野 治子 編）南江堂 ISBN 978-4-524-24228-3		
4. 成績評価方法 ・レポート（80%）と授業参加状況（20%）で評価します。		
5. 受講要件 学部等で「生化学」を履修していることが望ましいです。		
6. 社会人学生に対する配慮 ・夜間開講や土日開講などの配慮をします。事前に相談をしてください。		
7. その他 ・プリント等を用いてわかりやすく解説し、主体的な学習が深まるようにしていきたいと思えます。積極的な授業参加を希望します。		